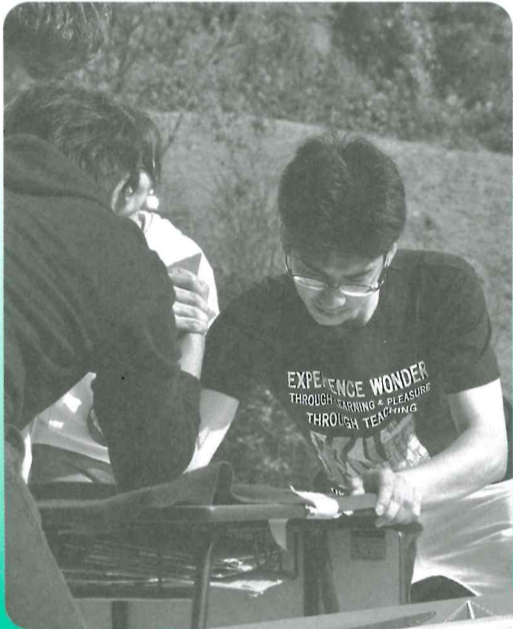




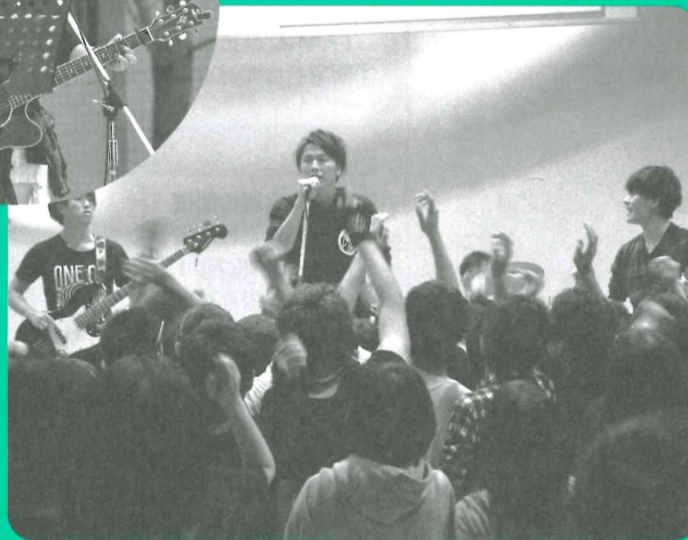
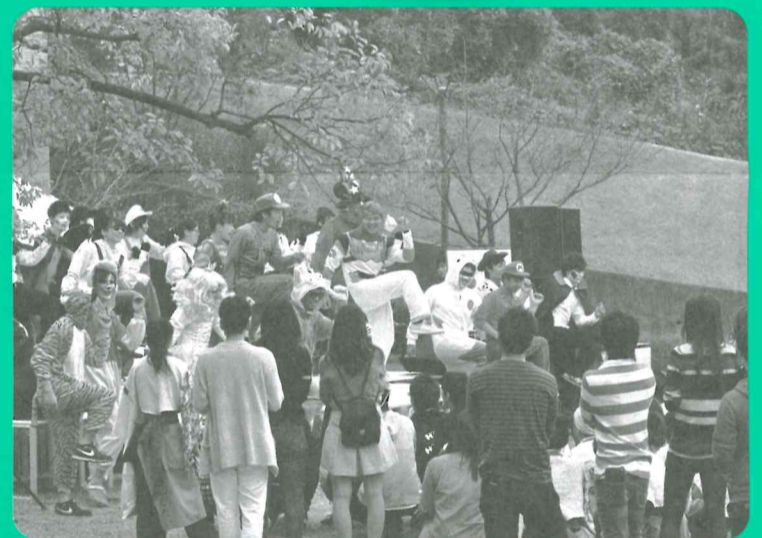
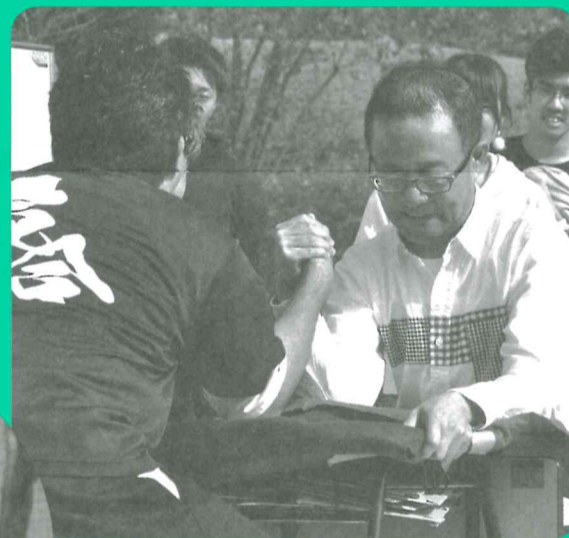
緑生館同窓会

翠翔会報



第25回 緑華祭

みんなのFlowerを
咲かせよう



副実行委員長
谷口 史弥

実行委員長
伊藤 くるみ

緑生祭へおこし下さい!

緑生祭は第25回を迎えました!!今年も“緑華祭～みんなのFlowerを咲かせよう～”をテーマに雨も降ることなく盛大に行うことができました。

1日目は自転車世界を旅された西野旅峰講師による笑いあり、感動あり、そして視野が広がる講演と各学科最上級生の代表者による卒業論文発表が行われました。

2日目は学校で行われ、各クラスによるステージ企画のダンスはそれぞれの特徴が出ており観客を盛り上げてくれました。また先生方も参加したアームレスリング(腕相撲)は男女

別々に行い、白熱した戦いを見せてくれました!今年初の試みとして緑生館一の美男美女を決める浴衣をテーマとしたコンテストやスペシャルゲストとして佐賀県唐津市出身のシンガーソングライター カノエラナさんによるステージが行われ、美声を披露して下さり会場を盛り上げてくれました!後夜祭もダンスやバンドなど先生と生徒の壁を越え一緒にはじけていました!

まだまだ続く緑生祭!先輩方もたまには思い出に浸れる母校に顔を出してみませんか?

卒業生のみなさまへ

作業療法学科 学科長
川辺 千津子

平成7年6月、前年の出張で一緒だった倉富先生に「熊本の全国学会に行くなら食事でも一緒にどう？」と誘われて待ち合わせ場所に着くと、そこには何故か宮本先生の姿も…。それが学校で働くことを本気で考え始めたきっかけでした。母校の教員、前職場の上司、友人…誰に相談しても、学校で働くことを勧められ、最後は倉富先生の「一人の学生指導で満足してそれで十分なの？もっと多くの学生を見たいとは思わないの？」という言葉に挑発的な投げかけだと感じ、「負けたくない」と思い「学校に行きます」と返事をしたのでした。

学校に移動してまず感じたことは、私への学生の対応が、それはそれはとても

レンドリーなことでした。推測ですが、きっと緑生館歴から考えて1期生たちは後輩、2期生は同級生だと捉えたようです。当時は他の先生よりも年代が学生に断トツで近く、教員らしくない雰囲気がきつとそう捉えさせてしまったのでしょう。

その中で自分に何が出来るのか…学生を理解し、関係性を築くことでした。学科・担任関係なくラウンジで話しかける、廊下で話しかける、返却物にはコメントを書く、誘われた親睦会には顔を出す…ほんと、誰でも出来ることばかりですが、学生と関われば関わった分だけ必ず結果はついてきました。私の思いをみんなが色々な形で受け止めてくれました。努力が報われ

る経験を私に皆さんが与えてくれたから、20年間に渡って教員生活が続けられたのだと思います。ありがとね。

今後は少し仕事を離れ、充電期間にする予定です。しかし、のんびりするのが苦手なので早々に仕事復帰しているのかもしれない。ただ、いつの時も、どこでも、これからも「特別なことは十分にできなくても、今の自分にできる精一杯の事をすること」をモットーに取り組み続けていきたいと思っています。皆さんも理学療法士、作業療法士として輝き続けてください。これまで本当にありがとうございました。



2015年 (平成27年) 活動報告

平成27年1月1日から
平成27年12月31日まで

学術部

卒業研修会の開催

①第17回卒業研修会

日時/平成27年7月5日(日)
会場/医療福祉専門学校 緑生館

研修内容および参加者/
入谷式足底板での治療/参加者32名

講師/■野田 彰先生
(済生会福岡総合病院 理学療法士)
■原 信二先生
(福岡豊栄会病院 理学療法士)

②18回卒業研修会

日時/平成27年10月4日(日)
会場/医療福祉専門学校 緑生館

研修内容および参加者/
脳卒中患者におけるリハビリテーション介入に
おける脳機能の変化/参加者23名

講師/■中野 英樹 先生
(かねこ整形外科 理学療法士)

事業部

交流会補助金支援

今年の支援申請は2件。

①懇親会(近況報告など)

参加者/12・13・14期34名
日時/平成27年2月7日
支援金/34,000円

②交流会(近況報告など)

参加者/16期OT15名
日時/平成27年7月18日
支援金/15,000円

福利部

①卒業研修会懇親会の開催

日時/平成27年10月3日(土)
会場/はばき(鳥栖市)
参加者/10名(講師1名含む)

②第7回 同窓会翠翔杯(ゴルフコンペ)支援

日時/平成27年5月9日(土)
場所/プリヂストンカンツリー倶楽部(鳥栖市)
参加者/10名

③第8回 同窓会翠翔杯(ゴルフコンペ)支援

日時/平成27年11月8日(日)
場所/JR内野カントリークラブ(飯塚市)
参加者/9名

広報部

①緑生館同窓会「翠翔」のホームページ、Facebookを用いた広報活動

(入学式、卒業研修会、懇親会など)

②同窓会会報誌Vol.2の発行

事務局

①代議員会議の開催

①第9回代議員会議

日時/平成27年1月17日(土)19:00~20:00
会場/医療福祉専門学校 緑生館

参加者/小山会長、大社副会長、西川(70T)、
四海(8PT)、松本(80T)、本山(9PT)、
貝原(10PT)、山口(100T)、
定松(11PT)、宮岡(110T)、
黒田(120T)、吉村(130T)、
原口(14PT)、小林(140T)、
福井(15PT)、阪本(150T)、
高尾(16PT)、大坪(160T)、田平、
内山、竹井、村岡、政所、江越、北島、
熊谷(26名)

内容/平成26年事業・決算報告および平成
27年事業・予算計画決議
⇒ 代議員にて承認

②各期代表者会議の開催

①平成27年第1回各期代表者会議

日時/平成27年6月26日(金)19:00~20:00
会場/医療福祉専門学校 緑生館

参加者/中島、藤田、橋口、小野、西村、武田、
吉田、松尾、島ノ江、内山、村岡、政所、
江越、北島、堀、木下、熊谷(17名)

内容/第17回卒業研修会打ち合わせ(役割など)

②平成27年第2回各期代表者会議

日時/平成27年9月25日(金)19:00~20:00
会場/医療福祉専門学校 緑生館
参加者/光武、日野、橋口、山本、谷口、島ノ江、
内山、江越、北島、木下、熊谷(11名)

内容/第18回卒業研修会打ち合わせ(役割など)

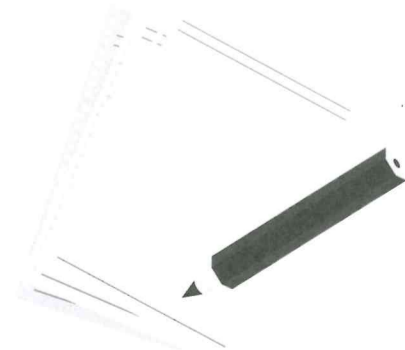
③理事会の開催

平成27年第1回理事会議

日時/平成27年12月4日(金)19:00~20:00
会場/医療福祉専門学校 緑生館
参加者/小山会長、大社副会長、高島、田平、
島ノ江、内山、竹井、村岡、政所、江越、
北島、木下、熊谷(13名)

内容/①平成28年同窓会事業企画案
②新役員協議(平成28~30年役員)

④会員異動の把握および名簿管理、 会員からの連絡窓口および事務窓口



2016年 医療福祉専門学校緑生館 卒業研修会のご案内

実習指導者
合同研修会(第19回)

- 開催日：平成28年6月26日(日)
- 時間：10:00～15:00(受付9:30)
- 場所：医療福祉専門学校 緑生館

●申込み締切日：

平成28年5月31日(火)

- 講師：中川 法一 先生 (増原クリニック 理学療法士)
- テーマ：「**クリニカルクラークシップの取り組み方について(仮)**」

臨床実習において、従来のレポート中心型での実習では、国家資格を有さない学生が対象者と直接関わり、評価や治療を行う方法がとられてきましたが、法的に保障されていない状態にあります。このことから、リハビリテーション関連団体は、実習の形態をクリニカルクラークシップ(CCS)へ移行するよう関係施設へ推奨しています。以上のような動向を受け、本校でもCCSでの実習を取り入れていくよう準備を進めています。

そこで、今回は、CCSでの実習を最前線で取り組まれている中川法一先生に、CCSでの実習の取り組み方について、実践的な内容を含めてお話して頂く予定です。実習指導をして頂く機会が多い同窓生には、必ず必要となる知識であるため、是非ともご参加して頂ければと思います。

なお、今回の研修会は、実習指導者研修会との合同での開催となります。

第20回

- 開催日：平成28年10月2日(日)
- 時間：10:00～15:00(受付9:30)
- 場所：医療福祉専門学校 緑生館
- 対象：医療福祉専門学校 緑生館 同窓会会員

※1～8期卒業生の参加の場合は、参加費500円頂きます。その他同窓会会員以外で参加希望の方はメールにて学術担当の江越まで別途お問い合わせ下さい。

●申込み締切日：

平成28年9月23日(金)

- 講師：佐藤 暁 先生 (井野辺病院在宅リハケアセンターかく 作業療法士)
- テーマ：「**地域包括ケアシステムにおけるセラピストの役割(仮)**
～大分県の地域ケア会議からみてきたもの～」

団塊の世代が75歳になる2025年問題に対し、我が国は地域包括ケアシステムの構築に向けて動いています。そのような中、介護予防・日常生活支援総合事業(新しい総合事業)が平成29年度には市町村事業へと完全移行され、地域ケア会議や地域支援事業への作業療法士や理学療法士の参加がより求められてきます。しかし実際には、地域ケア会議って?地域支援事業って?セラピストとして何が出来るの?何が求められているの?と感じているセラピストが多いのも現状です。

そこで今回、全国でも先駆的に地域ケア会議や地域支援事業を展開されている大分県より作業療法士の佐藤暁先生をお招きし、大分県での取り組みを軸に、地域でのセラピストの役割や多職種との関わり、地域ケア会議の実際について、より実践的な内容で御講義を頂きます。

病院に勤務していても地域ケア会議に参加する時代がきています。医療・介護分野など領域を問わず、また新卒からベテランセラピストまで、多くの皆様のご参加をお待ちしております。

申し込み方法



参加希望の方は左記のQRコード、もしくは緑生館同窓会ホームページよりお申し込み下さい。FAXをご利用の方は、同窓会ホームページに添付のFAX用紙にて、①氏名、②職種、③卒業期、④施設名、⑤連絡先電話番号及びFAX、⑥希望の研修会テーマを明記の上、医療福祉専門学校 緑生館 同窓会学術部(担当:江越 正次郎/FAX 0942-84-0768)までお申し込み下さい。なお、卒業生以外の方で参加ご希望の方は、江越の方までメールにて別途お問い合わせ下さい。

※同窓会費(1万円)未納の方は受付時に納入をお願い致します。◎お問い合わせ:医療福祉専門学校 緑生館 同窓会学術部 担当:江越 正次郎
TEL 0942-84-5100 FAX 0942-84-0768 E-mail s.ego@ryokuseikan.ac.jp ※問い合わせは、メールでお願い致します。

第17回卒業研修会 「入谷式足底板での治療」に参加して

同窓会 学術部担当 理学療法学科7期生
江越 正次郎

緑生館、理学療法学科7期生の江越正次郎です。同窓会の学術部を担当させて頂いております。

平成27年度の第17回卒業研修会では、野田彰先生(済生会福岡総合病院 理学療法士)、原信二先生(福岡豊栄会病院 理学療法士)のお二人をお招きしご講義頂きました。

両先生とも、九州地区の入谷式

足底板セミナーのアシスタントとしてご活躍されており、非常に分かりやすい講義をして頂きました。今回の研修会では、入谷式足底板を作成し、その効果を体験して欲しいとの先生方からの意向もあり、実際に入谷式足底板を作成する実習を行うことができました。私自身、実際に自分専用のオーダーメイドでの入谷式足底板を作成したのは初めてでしたが、使用前後での歩行の違いを実感し、大変快適な歩行から、その技術の高さに驚かされました。また、人気グループであるEXILEの靴にも入谷式足底板が使用されているとのこともお聞きし、非常に興奮しました。

今回の研修会も、参加者の方たちにとって、充実した研修会になったと思っております。今後も、緑生館の同窓会会員の臨床能力向上に貢献できるような研修会を目指し、企画の方を行っていきたく思います。皆さんの積極的なご参加をお待ちしております。



新会長のご挨拶

緑生館同窓会「翠翔」会長
小山 義博
(啓心会病院 理学療法士)



緑生館卒業生の皆様、こんにちは。

平成25.26.27年に同窓会の会長をさせて頂きました小山です。この度、縁あって同窓会会長に再任させて頂くことになりました。「一否定3年」。頼まれたり持ち込まれたりしたものを好き嫌い中心に選り好みしていると、ここから先、楽しい仕事の話は「3年間」はやってこない!と読んだことがあります。(誤解がないように借金、できないこと、数合わせ、先約ありは断っていい頼まれごとです)数多い卒業生の中から再度自分に声をかけて頂いたことは非常に光栄なことです。ここから3年間、気持ちを新たに頑張っていきたいと思っております。

ですが6年という時の流れを世間の出来事に換算すると、ピカピカのランドセルを身に纏った小学1年生が小学校を卒業します。ですので私も平成25年に小学校に入学した世間の子達と一緒に緑生館同窓会会長を卒業出来るよう、次なるバトンを渡すべく、私が絶大な信頼を寄せる11期PTの石橋昌也先生と12期PTの松本展明先生に同窓会副会長のオファーをさせて頂きました。両先生とも快く御快諾頂きましてありがとうございます。この場を借りて再度御礼申し上げます。

また、今期から初代同窓会会長の堀恭介先生が同窓会の顧問に就任して頂きましたので非常に心強い限りです。お馴染みの同窓会役員の方の存在も非常に大きく、と言いますかいつもいつも中心となって動いて頂き感謝しかありません。ありがとうございます。

こんな感じの新役員で同窓会を運営していきますので、皆様いつでもお気軽にご意見頂ければ幸いです。

緑生館同窓会「翠翔」新役員のご紹介 (任期平成28年1月～30年12月)



同窓会 副会長
(三宮整形外科医院 PT11期生)
石橋 昌也



同窓会 副会長
(啓心会病院 PT12期生)
松本 展明

学術局長(理事)	江越正次郎 (緑生館 PT7期生)
学術部長(理事)	光武 翼 (白石共立病院 PT9期生)
学術副部長(理事)	木下 佳祐 (緑生館 PT12期生)
事務局長(理事)	熊谷 隆史 (緑生館 OT4期生)
事務部長(理事)	北島 保子 (緑生館 PT9期生)
広報部長(理事)	竹井 和人 (緑生館 PT2期生)
財務部長(会計)	内山美枝子 (緑生館 OT2期生)
事業局長(理事)	政所 和也 (緑生館 PT2期生)
事業部長(理事)	村岡 明美 (緑生館 OT2期生)
福利部長(理事)	高島 広樹 (聖マリア病院 OT9期生)
会計	田平 陽子 (久留米大学 PT1期生)
監事	島ノ江 寿 (緑生館 OT1期生)
顧問(理事)	堀 恭介 (緑生館 OT1期生)
名誉顧問	倉富 眞 (緑生館)

平成28年代議員

8期生	PT学科: 四海 治	OT学科: 松本 圭一
9期生	PT学科: 本山 浩司	OT学科: 柳瀬 篤徳
10期生	PT学科: 川崎 慎也	OT学科: 山口 裕
11期生	PT学科: 定松久美子	OT学科: 宮岡 亜美
12期生	PT学科: 山口 恒史	OT学科: 土師 和也
13期生	PT学科: 福島 竜也	OT学科: 山邊 春花
14期生	PT学科: 原口 大地	OT学科: 小林 純二
15期生	PT学科: 福井 貴暁	OT学科: 阪本 匠太
16期生	PT学科: 高尾康一郎	OT学科: 大坪 秀明
17期生	PT学科: 西村 健吾	OT学科: 松尾 紘季

今年も、緑生館同窓会主催のサッカー大会とゴルフコンペを行います。終わってからの親睦会もちろん予定しています。これらの事業が会員の皆様により一層の親睦を深める機会になります事を願っております。

連絡先

医療福祉専門学校緑生館
同窓会「翠翔」事務局 政所和也
TEL:0942-84-5100
Email:k.mado@ryokuseikan.ac.jp

第10回 緑生館カップ(サッカー)のご案内

- 開催日・場所：詳細は未定、秋ごろを予定しています。(決まり次第ホームページまたはFacebook等でお知らせします)
- 大会概要：緑生館学生vs緑生館卒業生
- 参加資格：緑生館在校生、緑生館の卒業生



緑生館カップ参加申込用

同窓会ゴルフコンペ『翠翔杯』

- ☆第9回 翠翔杯(ゴルフコンペ)☆
●開催日：平成28年6月4日(土)予定
- ☆第10回 翠翔杯(ゴルフコンペ)☆
●開催日：平成28年10～11月予定



翠翔杯参加申込用

緑生館同窓会『翠翔』設立15周年記念懇親会

- 開催日：平成28年6月4日(土)19:00～
- 会場：博多駅周辺



記念懇親会参加申込用

ごあいさつ

理学療法学科教員 12期生 木下 佳祐

拝啓 春分の候、皆様ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

平成27年4月より緑生館理学療法学科の教員として勤務しています、12期卒業生の木下佳祐と申します。この場を借りてご挨拶させていただきます。

緑生館で勤務を始めて約1年が経ちました。学生として4年間を過ごした緑生館で教員として働いていることに始めは不安や戸惑いもありましたが、先生方の優しく、時には厳しい指導のもと、今では楽しみながら勤務しております。また、教員の立場になって初めて、先生方が学生に対してどういう想いで接しているのか、どのような苦勞をされているのかを知ることができ、改めて学生時代にお世話になった先生方への感謝の気持ちを感じております。

私自身、理学療法士として6年、教員になって1年とまだまだ半人前ではありますが、若い力

を発揮して、学生の成長、そして緑生館の益々の発展のために全力を尽くしていきたいと思っております。今後ともどうぞ宜しくお願い致します。

緑生館卒業生の皆様におかれましては、学生の実習指導や卒後研修会、その他様々な場面でご協力をお願いすることがあると思います。その際は、何卒お力添えいただけますよう、心よりお願い申し上げます。

敬具



お気に入りの昼食処“ラーメン織月”

お気に入りの昼食処“ラーメン織月”の大将、川辺裕一郎氏に話を伺ってきました。

緑生館から300メートル、昔“RIC”だった場所にあります。営業を開始されて5年。緑生館の学生もアルバイトでお世話になっていると思いきや、そのほとんどが3日もたないと…。そんな中、1年以上継続して頑張っている学生が1人。その子には学校の代表として頑張らんか!半歩でも前に出られる人間にならんか!といつも言っていますとのこと。時給がいくらとか、割が良いかどうかとかそういう事を超越した経験ですよね。いつかその意味が本当に分かる時が来るのでしょうか。

ラーメンも経営もシンプルに!毎晩、豚(骨)の個性をみながらスープを作っています。と大将。ラーメン380円、替え玉込みでも500円。期間限定創作ラーメンもあります。ちなみに今はカレーです。つい食べ過ぎてしまう…。鳥栖に御越しの際はぜひご賞味下さい。

- 鳥栖市西新町1423-6
- TEL 0942-83-7121
- 営業時間 11:00～24:00
- 定休日 第1月曜日



緑生館同窓会「翠翔」からのお知らせ

1 交流会補助金支援について

皆さんは1年に1度だけ、同窓会より補助金がもらえることをご存じですか?卒業生同士の集まり(10人以上)であれば何でもOK!この制度が交流会を開催するきっかけになれば幸いです。「久しぶりに先生に会いたいな〜」「同期でBBQをやるよ!」「サークル仲間とキャンプへ」など計画している方は、是非「交流会補助金制度」をご活用下さい。10人で10,000円、30人で30,000円……卒業生のお財布に優しいこと間違いなしです。



リョッカンの卒業生同士で集まる!知ってる人は得をする!上手に活用「交流会補助金制度」!!

●交流会補助金制度について

- ①交流会補助金制度は、本校卒業生であれば誰でも支援を受けることができる。
- ②交流会補助金制度は、本校卒業生の交流のために活用することができる。
- ③交流会の規模は本校卒業生10名以上の参加者で補助金支援を受けることができる。
- ④1人あたりの支給額は1,000円で、年に1回限りとする。

【詳細についてはHPをご参照下さい】

【上記のお問い合わせ】

事業部/村岡 明美(緑生館) a.mura@ryokuseikan.ac.jp

2 会費納入のお願い

緑生館同窓会「翠翔」は、1年間に1,000円の会費を卒業時に10年間分一括納入いただくことで活動が成り立っています。同窓会費は、主に卒業生支援や研修会開催費、管理活動費などに使用し運営しています。まだ会費納入が出来ていらない方は、会報と一緒に振込用紙を同封しております(納入されていない方のみ同封しております。)ので、納入のご協力をよろしくお願い致します。また、学校への持参でも納入できます。皆様の会費で活動を行うことができます。必ず会費納入をお願い致します。(財務部)

3 異動・変更届けの手続きについて

卒業生の皆様方へ。職場の異動や連絡先の変更、また結婚後の名字の変更などがございましたら速やかに同窓会事務局までご連絡下さい。

手続きの方法は必要事項(①氏名、②卒業期・学科、③職場異動の場合は、新所属施設名および住所、氏名変更の場合は旧姓および新姓、を記載に上、FAX(緑生館:0942-84-0768)および緑生館同窓会「翠翔」のホームページ、また右記QRコードからも変更可能です。事務局としても会員の皆様方の正確な情報を把握し適切に情報を提供していきたいと思っておりますので、ご協力を宜しくお願い致します。

問合せ先:事務局/熊谷 隆史:t.kuma@ryokuseikan.ac.jp

*本会報が届いていない同窓会の会員をご存知の方は、同窓会事務局に連絡するよう伝えてください。連絡先の確認が出来次第郵送します。



4 緑生館卒業生主催の研修会案内広告の募集

卒業生の支援の一環として、卒業生主体で開催している勉強会などの団体を広報誌で紹介したいと考えています。掲載を希望する団体は同窓会事務局までご連絡ください。(広報部)

編集後記

昨年の秋、小学校の子供会のイベントで熊本県荒尾市にある某遊園地に行きました。息子とその友達と「ドラゴンリバー」という川下りのアトラクションの順番を待っていると、やや前方より場違いな怒鳴り声!「お前はそれでも人の親か!子供の命がかかるとぞ!」と。声の主は遊園地の男性スタッフでした。周囲の状況から察するに、子供の身長が足りないのに無理やり乗せると言ってきた父親に対する対応だったようです。遊園地という環境の中で、適切な対応であったかは定かではありません。しかし、こうして遊園地の安全が守られているのだと非常に安心

感を得ることができました。帰宅してからもその男性スタッフのことが気になり、上司には怒られたらどうか、首にされたりはしていないだろうかと一晩考え、翌日遊園地に電話をしました。「言い方はまずかったかもしれませんが、非常に好感を持ちましたよ」と。どんな仕事であれ、仕事として成り立っている以上、そこには果たすべき責任があります。ましてや人の命や人生を左右する仕事ならなおさらです。感情丸出しでも、多少空気が読めなくても、そこに信念があればいいのかも知れません。

同窓会翠翔広報部 竹井 和人

医療福祉専門学校 緑生館

【緑生館同窓会「翠翔」事務局連絡先】
〒841-0074
佐賀県鳥栖市西新町1428-566
医療福祉専門学校 緑生館 理学・作業療法学科内
TEL:0942-84-5100 FAX:0942-84-0768
Mail:suisho@ryokuseikan.ac.jp

HP: http://suisho-ryokuseikan.jimdo.com
FB: www.facebook.com/Rsuisho